



2023 DISCLOSURE

静岡ろうきんレポート



〈ろうきん〉のシンボルマークは、ROKINの頭文字のRをデザインしたもので、同時に鳥の親子を表しています。鳥の親子は、親しみやすさを表すとともに、愛とやしさ、親から子へと引き継がれる労金運動を意味し、はばたく鳥は、より発展する〈ろうきん〉の飛翔を表現しています。シンボルマーク・カラーはブルーです。〈ろうきん〉ブルーは「知性」「未来」「希望」を表現しています。シンボルマークには、〈ろうきん〉の基本理念が表現されています。

数字で見る静岡ろうきん
の現況 2023〈資料編〉



ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>



この冊子は間伐材を原料とする印刷紙を使用しています。



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。



静岡県労働金庫

R ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。
ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。
ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。
会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。
ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

創立70周年を迎える、 お客様本位の業務運営に徹し どこよりもやさしい金融機関を目指します

R ろうきんの基本姿勢

目的

「ろうきん」は、働く仲間がつくれた 福祉金融機関です。

「ろうきん」は労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合ってつくった協同組織の金融機関です。

運営

「ろうきん」は、営利を目的としない 金融機関です。

「ろうきん」は労働金庫法というルールにもとづいて、非営利を原則に公平かつ民主的に運営されています。

運用

「ろうきん」は、生活者本位に考える 金融機関です。

「ろうきん」の業務内容は、預金やローン・各種サービスなど、一般的な金融機関とほとんど変わりません。しかし、資金の運用がまったく違います。働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、働く仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

R ろうきんの事業運営3原則

労働金庫法第5条には、ろうきんの事業運営3原則

「非営利の原則」

「会員に対する直接奉仕の原則」

「政治的中立の原則」

が定められています。

当金庫では、この3原則にもとづき中期計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。

Contents

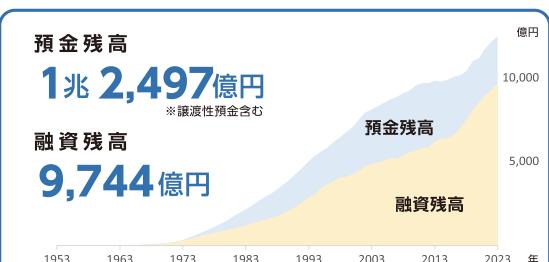
運営理念	1	2022年度の事業環境と業績	7
静岡ろうきんの概要	2	静岡ろうきんSDGs実践方針	9
ごあいさつ	3	SDGs達成に向けた具体的取組み	11
第4期中期計画『Connect R 70』	4	静岡ろうきんのあゆみ	18
創立70周年記念事業の取組み報告	5		

R ろうきんSDGs行動指針 ~2019年3月~

- 「ろうきん」は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取組んでいます。「ろうきん」は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。
- 「ろうきん」は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- 「ろうきん」は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取組んでいきます。
- 「ろうきん」は、SDGs達成に向けた様々な取組みやその成果を発信し、「ろうきん」を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

（ろうきん協会 策定）

静岡ろうきんの概要 (2023年3月末)



ごあいさつ



平素より、私ども静岡県労働金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫は、2023年3月1日に創立70周年を迎えることができました。

今までの長きに亘り金融事業を通じ労働者自主福祉運動に邁進できたのも、会員や労働者の皆さまをはじめ、地域の方々のご理解とご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。引き続き、70周年記念事業として「これまでの感謝を、これからへの未来へ。」を合言葉に皆さまへ感謝の気持ちを伝え、未来を志向した取組みを進めてまいります。

また、2022年度は第4期中期計画『Connect R70』(2021-2023年度)の中間年度であり、「初年度の成果と創立70周年記念事業の相乗効果」のもと、誰一人取り残されることの無い持続可能で労働者が安心できる社会の実現に向け「会員・労働者の“つながり”」を拡げる取組みを進めてまいりました。預金・融資の伸長をはじめ、中期計画の目標達成に向けて着実に歩みを進めることができたのも、会員や労働者の皆さまの格別なるご支援とご協力のおかげであり、心より感謝を申し上げます。

2023年7月

理事長 増田 泰孝

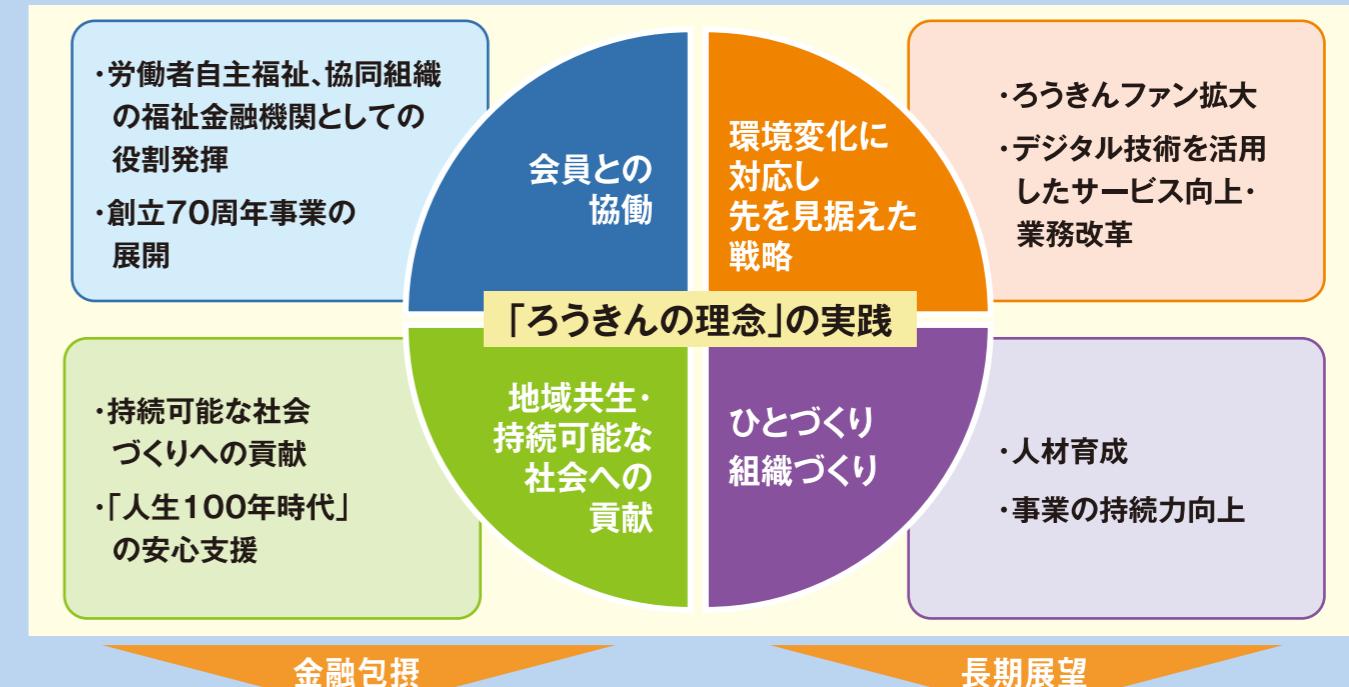
第4期中期計画 2021年度～2023年度



～(ろうきん)の役割發揮で人と人、社会をつなぐ～

- ▶格差や孤立を生む社会への不安に対し、協同組織の福祉金融機関である(ろうきん)は、労働者が安心できる持続可能な社会づくりのため、会員・労働者の“つながり”をさらに強め、助け合いの輪を社会に拡げます。
- ▶(ろうきん)は引き続きお客様本位の業務運営に徹し、どこよりもやさしい(優しい・易しい)金融機関を目指すことで、会員とともに「ろうきんファン」の拡大につなげます。
- ▶今日までの70年成長し続けてきた運動と事業を、感謝とともに未来へつなげます。

～基本戦略～ (概略)



「ろうきんの理念」の実践と第4期中期計画の重点課題への取組みを通じてSDGs達成に貢献します。

静岡ろうきん「長期展望」～10年後の目指す姿～

- ◆唯一の労働者福祉金融機関、団体を会員とする協同組織の特性を活かした事業運営で、会員、間接構成員はもとより、労働者、非営利・協同セクター、事業主、行政等、労働者福祉を志向する関係者に必要とされる存在であること
- ◆「人生100年時代」において、労働者が一生涯にわたり、もっとも安心・信頼して利用できる存在であること
- ◆持続可能な社会づくりに貢献し、社会から認められる存在であること

創立70周年記念事業の取組み報告

静岡県労働金庫は、2023年3月1日に創立70周年を迎えました。

創立70周年記念事業は、「ろうきんの理念」の実践を念頭に、創立意義の再確認と今日までの発展に感謝し、未来につながるターニングポイントとなるよう、**「静岡ろうきん」**らしい記念事業を2023年度にかけて展開しています。

キャッチコピー

これまでの感謝を、これからのかの未来へ。

ロゴマーク



コンセプトは「人と人の繋がり(Connect)」
不安が尽きない時代だからこそ、
『人々が共に手を取り合い、お互いを補っていくべきだ』
そうすれば、私たちの歩くこの道は、凸凹道から
虹のような輝かしい道に変わってゆきます。
人と人が繋がり合ってこそ、わずかな光に目を凝らし
今日も必死に生きている私たちに満開の希望が咲き誇る。
そう信じる想いをこの絵に込めました。

(一財)静岡ろうきん 子ども未来財団を設立しました



静岡県労働金庫は、創立70周年記念事業における社会貢献活動として「(一財)静岡ろうきん 子ども未来財団」を設立しました。

・・創立趣旨・・

我が国の子どもの相対的貧困率は13.5%で、およそ7人に1人の子どもが貧困状態にあります。これは先進国の中でも最悪の水準とされています。国は「子供の未来応援国民運動」を実施し支援を広げていますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける中で、社会の脆弱性が一層あらわになりました。特に当金庫としても支援している「フードバンクふじのくに」の利用状況や子ども食堂の運営状況から、日々の食事が満足に取れない子どもや進学を諦めざるを得ない子どもがいる実態を目の当たりにしました。働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを理念に掲げる当金庫は、生活困窮者や支援を必要とする方々が多数存在するこの状況を看過することはできません。当金庫はこれまで社会貢献活動として子育て支援に努めてきましたが、こうした状況に鑑み、創立70周年の節目を迎えるにあたって、さらなる踏み込んだ支援が必要と考え、2022年10月26日に開催された当金庫第9回理事会において、一般財団法人「静岡ろうきん子ども未来財団」を創立することを決めました。

2023年 3月1日
静岡県労働金庫 理事長 増田 泰孝



支援給付金は
自立支援の「きっかけ」
～支援金給付を通じて
自立支援へ結びつけます～



創立70周年記念事業は
4つのコンセプトのもと展開しています。

労金創立意義の
再確認と
今日までの
発展に感謝

会員との協働により
運動と事業の
発展につなげる
未来志向の
事業展開

70周年を
「これまで」と
「これから」の
ターニング
ポイントに

持続可能な
社会づくりに
貢献

静岡ろうきん
子ども未来財団の創立

会員とともに「生活困窮子育て世帯」へ
手を差し伸べる運動として金庫が主体となり、
財団を設立します。



フードドライブキャンペーン
および 地域NPO法人へ

- 運営委員会による活動支援
- 職員によるボランティア参加



2022年度に3回にわたり
店頭および本部にて
フードドライブの食料品を
合計5,000個以上
受付ました。



●「会員と協働した社会貢献活動実施」の声
により、2022~2023年度に、運営委員会
と営業店が一体となり、NPO活動へ参加。

●職員が直接参加でき
る社会貢献活動の機
会として、4団体・計
22名が地域のNPO
活動参加。2023年度
も実施します。



労金運動促進動画
～人と人がつながる金融機関～



労金運動を
さらに促進していくための
新たなツールとして
動画を制作。

創立70周年「記念式典」
および「祝賀会」の開催

2023年3月1日創立70周年の節目を迎え、
「記念式典」および「祝賀会」を
開催しました。

- ・日時：3月3日
- ・場所：グランディエール ブケトーカイ

営業店装飾・
ご来場者プレゼント

ご来店いただいた
すべてのお客様にメッセージと
オリジナルプレゼントで
感謝をあらわします。



写真(スタンプ)入り
名刺

顔の見える「ろうきん職員」として、
お客様とのより良い関係を築きます。



LGBT・同性パートナーに
対応したご融資の取扱い

お客様の幅広いニーズにお応えすることで、
誰もが自分らしく安心して生活できる
社会づくりに貢献します。



映画「ゆるキャン△」
とのコラボ

幅広い年代のお客様に
創立70周年の想いを
伝えます。



ぬりえ展

2023年度、子どもの未来へつながること、
創立70周年を祝うことを
題材としておとなと完成させる
ぬりえ展を開催します。

新たな社会貢献活動や組合員と
その家族を中心に多くの方が
参加いただけるイベントを
2023年度に実施予定。



「70周年記念サイト」内デジタルブックより抜粋(2023年3月現在)

2022年度の事業環境と業績

事業環境

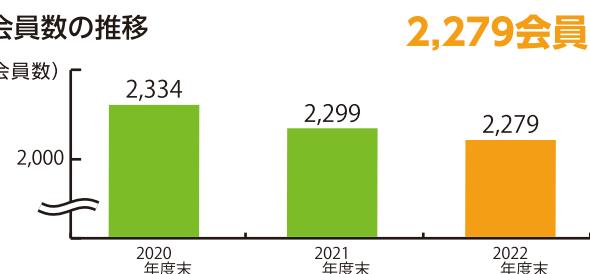
国内景気は、年度前半でのウィズコロナの進展により行動制限が緩和されるなど景況感が改善し、個人消費を中心にはやかに持ち直しましたが、その後は物価上昇や世界経済の減速が重石となり基調判断においても停滞気味の状態が続きました。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の枠組みのもと、「物価安定の目標」の実現を目指す金融政策を維持しつつ、2022年12月に市場機能の改善を図るため、長期金利の変動幅を従来の「±0.25%程度」から「±0.50%程度」に拡大すると長期金利は一時上昇しましたが、年間を通じては概ね0.000%～0.545%の範囲で推移しました。

このような状況下、物価上昇による家計負担増が勤労者の生活を直撃するなど、厳しい環境にありましたが、第4期中期計画『Connect R70』のもと当金庫の果たすべき役割の重要性は増していると認識し、継続して勤労者が安心できる持続可能な社会の実現に向けて「会員・勤労者の“つながり”」を拓げる取組みを進めてまいりました。

業績の概要

会員数の推移



運営委員会や会員と連携して団体会員の加入促進に取組み、新たに14団体が加入、一方、「構成員減少」や「会員企業の合併や組織再編による解散」等を理由とした脱退が34会員ありました。

預かり資産残高の推移



個人向け国債の満期償還や金利低迷による利用減少により、国債の残高は大きく減少したものの、投資信託ではお客様の資産形成ニーズに応える販売が着実に進みました。

当期純利益の推移



貸出金利息の増加等により経常収益は前期比0.59%増、経常費用は業態事務センターへの委託費等の減少により同0.23%減、結果、当期純利益は同4.37%増加し7期連続の増益となりました。

預金残高の推移



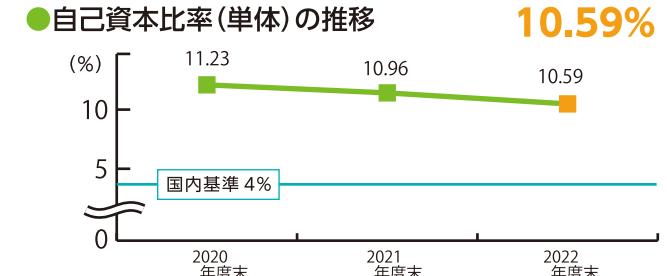
金利上乗せ定期「特別金利定期」での3年・5年の預入期間追加など、お客様ニーズにお応えし安心してお預け入れいただける環境整備を進めました。

融資残高の推移



無担保ローンでの新たな金利割引制度やWeb完結型ローンの導入、住宅ローンでの相談しやすい利用環境の整備や住宅業者会との連携強化などを進め、会員への教宣活動を強化しました。

自己資本比率(単体)の推移



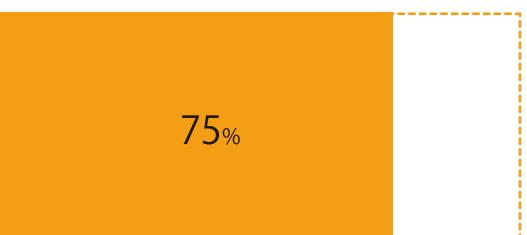
貸出金の増加に伴い、自己資本比率算出の分母となるリスクアセット額が増加したことから、前期比0.37ポイント低下し10.59%となりました。

働きやすい職場の環境整備 (2022年度各種実績)

当金庫は、「働く人の夢と共に創造する協同組織の福祉金融機関」としてその社会的使命と役割を果たすために、職員が心身ともに健康で安心して働き続けることができる職場づくりに向けた取組みを積極的に推進しています。

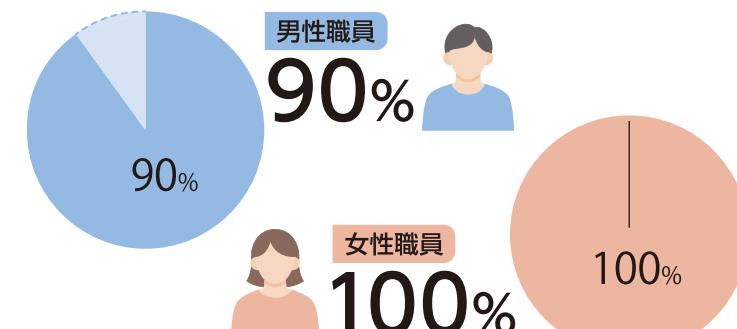
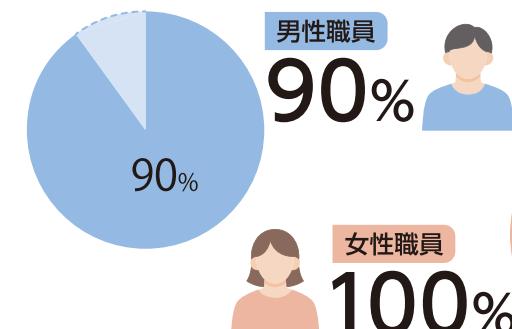
一人あたりに換算した有給休暇取得日数の割合

75%



育児休業等(育児目的休暇制度を含む)を利用した職員の割合

男性職員
90%



すべての職員が職業生活と家庭生活の両立を図りながら、十分に能力を発揮し活躍できる環境づくりに向けて行動計画を策定しています。

女性職員の割合

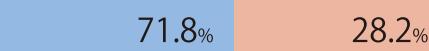
正職員に占める割合

39.3%



係長級に占める割合

28.2%



管理職に占める割合

6.3%



多様な人材活用として、特に女性職員のキャリア形成につなげる職場環境や教育体制を整えることを目的に行動計画を策定しています。



男性職員



女性職員

当金庫では、「仕事と子育て」の両立支援の他、介護休職や介護休暇、介護のための勤務時間の短縮に関する制度や、長期にわたる疾病的治療と仕事を両立するための支援プログラムなど、「仕事と介護・治療」の両立支援を策定し、職員を支援しています。

主な事業状況の推移

(単位: 百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
経常収益	14,796	14,829	14,953	14,885	14,974
経常利益	1,891	2,227	2,728	2,926	3,043
当期純利益	1,414	1,820	2,058	2,196	2,292
純資産額	82,603	82,959	84,424	84,771	83,434
総資産額	1,331,202	1,338,873	1,343,335	1,347,219	1,396,688
貸出金残高	810,323	856,956	898,842	931,556	974,429
有価証券残高	144,210	142,189	144,151	137,204	125,558
預金積金残高	1,078,136	1,098,022	1,154,218	1,199,923	1,229,121
出資総額	3,874	3,865	3,860	3,856	3,849
出資総口数(口)	3,874,754	3,865,383	3,860,523	3,856,836	3,849,612
出資に対する配当金	116	115	115	115	115
職員数(人)	694	693	694	672	662
単体自己資本比率(%)	12.09	11.61	11.23	10.96	10.59

(注) 1. 預金積金残高は、譲渡性預金を除いて記載しています。

2. 2021年度から「収益認識に関する会計基準」が適用され財務諸表等を税抜方式で記載しています。

静岡ろうきんSDGs実践方針

～「ろうきんの理念」が育む。これまで、これからも～

働く仲間や地域社会との70年の歩みは、ろうきんの理念の実践による「人々が喜びをもって共生できる社会の実現」に取り組んできた歴史です。当金庫は、会員・利用者・地域社会に貢献することこそが、社会の一員、そして協同組織の福祉金融機関に期待される役割であり、果たすべき責任であると考えます。71年目のスタートにあたり、改めて会員とともに進める金庫の事業や社会貢献活動は、SDGsのめざす「持続可能な社会の実現」につながるとの認識に立ち、引き続き、「静岡ろうきんSDGs実践方針」に掲げる各取組を通じて、つながりと助け合いの輪を社会に広げていきます。

会員とともに実践する持続可能な社会の実現に向けた取組み

働く人の豊かなくらしづくりを応援します

- 働く人からお預かりした預金は、働く人の生活や夢の実現に必要な融資に活用するといった相互扶助に基づく事業を通じて、働く人のくらしづくりを支援しています。
- 働く人の生活を守る取組みとして、ローン借換による家計の見直しを進めています。
- LGBT等の多様性に関する社会的关心の高まりを踏まえ、お客様の幅広いニーズにお応えするため、LGBT・同性パートナーに対応した融資を取り扱っています。
- しづおか子育て優待カード事業に協賛し、低利な「子育て応援ローン」や医療費や介護費など福祉に関わる「福祉ローン」など働く人の生活を支える商品を提供していきます。また、不妊治療の連絡費用をサポートするために妊活サポートローン「あ・ゆ・み」の取扱いをしています。



金融サービスへアクセスしやすい環境を促進・整備します

- 平日の通常窓口に加え、夕方や休日に「水曜よりみち相談会」「土・日のんびり相談会」を開催する他、「Web相談サービス」、「来店・相談予約システム」や「インターネットローン仮申込み」「Web完結型ローン」等の非対面チャネルを活用した各種相談ニーズに応えます。また、一部店舗では「遠隔相談システム」を導入し、お待たせしない窓口づくりに取組んでいます。
- 「ろうきんアプリ」「ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)」により、スマートフォンやご自宅のパソコンで残高照会、振込・振替、定期預金等の入出金、投資信託の購入等の手続きが可能となっています。なお、「ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)」は2023年8月にリニューアルを予定し、(ろうきん)のキャッシュカードがあればWeb上のお手続きだけで「即時」に利用できるようになります。また、「ろうきんアプリ」では、普通預金の口座開設が非対面でお申込みいただけるサービスも提供しています。
- お近くのコンビニや他金融機関のATMで(ろうきん)のキャッシュカードご利用の際にかかった入出金手数料を、全額即時キャッシュバックしています。
- 高齢者層にも安心してご来店いただけるよう認知症センター養成講座を受講した職員を全店に配置し、お客様の目線に立った対応を実践しています。
- 日本政策金融公庫との連携を通じ、NPO事業サポートローンの提供により地域の課題解決を支援しています。



金融リテラシーを高める取組みをすすめます

- 会員や地域における消費生活セミナー等や中・高・大学生向けの金融教育講座等を実施しています(ロッキースタッフ活動)。
- 社会問題となっている特殊詐欺等から働く人とその家族を守るために、情報誌やダイレクトメールへ詐欺防止啓発記事を掲載します。窓口での声かけやATMコーナーでの通話禁止の呼びかけ、高齢者層のATM利用限度額(振込・出金)の一部制限により、特殊詐欺等による被害を未然に防ぐ取組みを実践します。また、成年年齢引き下げに伴い、消費者トラブル等の被害から若年層を守る取組みを実施しています。
- 投資先の決定にあたっては、ESG(環境・社会・ガバナンス)の取組みを考慮し、独立行政法人国際協力機構(JICA)発行のソーシャルボンドへ投資しています。
- 「21世紀金融行動原則」への署名に基づき、持続可能な社会の形成にむけた最善の取組みを推進します。

*環境省中央環境審議会の提言に基づき、幅広い金融機関が参加した起草委員会によって策定された行動指針。



災害被災者や新型インフルエンザ等の影響を受けた方など、求職者等への支援に取組みます

- (ろうきん)窓口における系統内の義援金受入口座へ振込(送金)する場合の手数料を無料にしています。
- 自然災害等の緊急時に被災により通帳や印鑑を紛失しても窓口で預金を払い戻せる態勢や復旧に利用いただける「災害救援ローン」を迅速に提供できる態勢を整えています。
- 勤労者生活支援特別融資制度により、新型インフルエンザ等の影響、または勤務先の事情、自然災害等により収入が減少した方や離職を余儀なくされた方を支援します。
- 求職者等の支援として、厚生労働省との提携融資制度(技能者育成資金融資、求職者支援資金融資)を提供しています。



金融事業に社会貢献活動を
プラス

して、SDGs達成への貢献度を高めます

社会貢献活動

環境への取組み

環境保護に取組む団体の支援や、職員への環境教育、地域の環境保護活動への参加などに積極的に取組みます。

- (公財)静岡県グリーンバンクの緑化活動への支援
- 静岡市シェアサイクル事業「PULSE (パルクル)」ステーション設置
- 小学生向け環境教育事業「アースキッズ・チャレンジ」への支援
- 環境に配慮した素材で作られたカルトンを店頭窓口に導入



地域への貢献活動

地域の課題解決に向けて主体的に活動しているNPO等を支援します。また、子育て支援を積極的に行います。

- 生活困窮子育て世帯への支援事業を実施する「(一財)静岡ろうきん子ども未来財団」の設立
- 県立特別支援学校全25校への「ロッキーブック」の寄贈
- 県内こども食堂を利用する子どもたちへクリスマスプレゼント贈呈
- Jリーグ 清水エスパルス・ジュビロ磐田のホームゲームで「福祉シート」へ障がいのある方を招待
- プロバスケットボールB3リーグ ベルテックス静岡の選手による小学生向けバスケットボールクリニックを実施



働く人のくらしを守る取組み

自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えます。

- 県内4店舗(富士、清水、磐田、静岡中央)に飲料水を貯水できるリザーバータンクを設置
- 静岡県などと災害時に店舗駐車場を災害ボランティアに貸与する覚書を締結
- 店舗に太陽光パネルや自家発電機を設置



働く人のくらしを支える取組み

各種セミナー等を通じて働く人へ有益な情報提供をするとともに、さまざまな特色ある取組みを行います。

- 働く人とその家族が多重債務や消費者トラブルに陥ることを防止するためのセミナー等の開催、啓発活動の積極展開
- 各種学校法人、公立学校等へ消費者教育に関する講師派遣
- 「マネートラブルにかつ!」などの学習ツールを広範に提供することにより金融知識等の習得を支援



お客様満足向上的取組み

(ろうきん)の利用を通じて、社会貢献活動に参加できる仕組みを提供することにより、(ろうきん)を利用する価値を高めます。

- 地域で活動しているNPO団体等へお客様の(ろうきん)利用に応じた寄付を実施
- お客様が直接NPO等の支援に参加できる仕組みとして、ろうきんポイントサービス「Rポ(アルポ)」を活用した寄付の機会を提供



福祉事業団体と連携した社会貢献活動

(静岡ろうきん)の会員からの拠出によって積み立てた「地域役立資金」「地震災害対策資金」「NPO助成資金」は、(一社)静岡県労働者福祉協議会と(公財)静岡県労働者福祉基金協会の管理・活動を通じて、社会に有効活用されています。

- 県内9大学27名の大学生へのロッキー奨学金授与
- 県労福協教育ローン利子補給制度の提供
- 暮らしなんでも相談
- ロッキーカレッジ公開講座の実施
- 災害ボランティアネットワーク委員会への支援
- 県内外の災害ボランティアとの連携強化支援
- 「幸せを支えあう社会」実現プロジェクトの実施



静岡ろうきん × SDGs

- 静岡ろうきんは、地域で働く仲間の生活を豊かにする事業を通じて、人と人、人と地域をつなぎ、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に貢献します。
- 静岡ろうきんは、地域社会の一員として、地域の課題解決とSDGsの達成に向けて自らが考え方行動します。

静岡ろうきんの社会的責任と貢献活動

「ろうきん」は「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めたろうきん理念を実現するために、社会や環境への幅広い貢献活動を展開しています。



これまで実践してきた社会貢献活動とSDGsを融合させた「静岡ろうきんSDGs実践方針」を策定し、誰一人取り残さない持続可能な地域社会の実現に向けて、皆さまのご利用に応じた寄付等に取組んでいます。

ふじのくに未来財団へ オールしずおかベストコミュニティへ ホスピタルアートプロジェクトしづおか(HAPS)へ



（ろうきん）は地域のために活動する団体へ
皆様のご利用に応じた寄付を行っています。

●お客様のご利用に応じた寄付

※対象となるローンは異なります。

ふじのくに未来財団	オールしずおかベストコミュニティ	HAPS
ご利用件数 8,291件	ご利用件数 7,730件	ご利用件数 9,062件
1件あたり拠出額 50円	1件あたり拠出額 20円	1件あたり拠出額 20円
寄付金額 414,550円	寄付金額 154,600円	寄付金額 181,240円

●地域への貢献活動

ロッキーブック	こども食堂
県内の県立特別支援学校全25校へ 各校からリクエストいただいた計 270冊の図書を 寄贈	県内のこども食堂 85ヶ所にクリスマス プレゼント(お菓子詰め合わせ&「ろう きん」メッセージカード)

●障がいを持つ方や地域の青少年にスポーツを楽しんでもらうための活動

静岡ろうきん × 清水エスパルス
ホームゲームの 福祉シートを 各試合5組10名 ご招待

フードバンク	グリーンバンク
お客様のRポ(アルポ)寄付ポイント 261,525P	お客様のRポ(アルポ)寄付ポイント 87,175P
ろうきんからの拠出金額 261,525円	ろうきんからの拠出金額 87,175円
寄付金額 523,050円	寄付金額 174,350円

静岡ろうきん × ジュビロ磐田
ホームゲームの 福祉シートを 各試合3組6名 ご招待

静岡ろうきん × ベルテックス静岡
県内3つの小学生のバスケットボールチーム を対象に指導を行い、ホームゲームにご招待

2022年度〈静岡ろうきん〉の社会貢献活動

金融事業に社会貢献活動を+(プラス)して、SDGs達成への貢献度を高めています。



●福祉車両等の寄贈

地域社会への貢献を目的として、1998年より毎年、静岡県下の福祉施設へ車いすや福祉車両などの寄贈をしています。

〈福祉車両等寄贈先一覧〉

年度	所在地	寄贈先	年度	所在地	寄贈先
2006	沼津市	① NPO法人 マム	2012	静岡市清水区	⑯ 社会福祉法人 吉原福祉会(特別養護老人ホーム こもれびデイサービスセンター ひだまり)
2007	静岡市清水区	② NPO法人 WAC清水さわやかサービス	2013	牧之原市	⑯ NPO法人 すけっと・まきのはら(デイサービスセンター ぬくもり)
2008	浜松市東区	③ NPO法人 ねとわくアミダス	2014	袋井市	⑯ 社会福祉法人 なごみかぜ(生活介護事業所 風の森)
2009	下田市	④ 社会福祉法人 伊豆つくし会	2015	浜松市南区	⑯ 株式会社 LCウェルネス・こく楽部 NPO法人 ライフケア浜松
2010	藤枝市	⑤ 社会福祉法人 ハルモニア	2016	富士市	⑯ NPO法人 生き活き岳南クラブ・デイサービスほつと
2011	浜松市北区	⑥ NPO法人 外出支援センター ガイドネット	2017	藤枝市	⑯ NPO法人 おののこ島
2012	富士市	⑦ NPO法人 ふれあい富士	2018	菊川市	⑯ NPO法人 ハートあんどハート菊川
	静岡市駿河区	⑧ NPO法人 ぼくんち	2019	静岡市葵区	⑯ 認定NPO法人 フードバンクふじのくに【物資運搬用】
	掛川市	⑨ NPO法人 いやし処ほのぼの	2020	駿東郡清水町	⑯ NPO法人 シー・ディー・シー
	裾野市	⑩ NPO法人 桃華会	2021	静岡市清水区	⑯ 清水障害者サポートセンターそら
	島田市	⑪ NPO法人 おとしよりの一日住宅 縁がわ	2022	湖西市	⑯ 社会福祉法人 南浜名湖会(特別養護老人ホーム 光湖苑)
	磐田市	⑫ NPO法人 ひなたぼっこ		富士市	⑯ 社会福祉法人 インクルージョン志太
	三島市	⑬ NPO法人 足長おじさん		焼津市	⑯ NPO法人 インクルージョン志太
	静岡市葵区	⑭ NPO法人 クリエイト静岡(友遊デイサービス)		沼津市	⑯ 社会福祉法人 大東福祉会
	浜松市東区	⑮ NPO法人 はままつ福祉応援団(デイサービス 小春日和)		静岡市	⑯ 社会福祉法人 共生会
	伊東市	⑯ NPO法人 えん(サポートハウス えん)			⑯ NPO法人 スリーアール静岡
	富士宮市	⑰ NPO法人 富士宮福祉会(特別養護老人ホーム 星の郷)			

※寄贈先は寄贈時の名称を記載しています。

SHIZUOKA ROKIN DISCLOSURE 2023

働く人の豊かなくらしづくりを応援します

働く人からお預かりした「ご預金」は働く人の生活や夢の実現のための「ご融資金」として活用されている他、くらしの向上に役立つサービスの提供、社会貢献活動として利用されています。〈静岡ろうきん〉は相互扶助に基づく事業を通じ、働く人とその家族が一生涯豊かに暮らしていくよう努めてまいります。

ライフスタイルや
ライフステージが
変わったタイミングで
家計を見直そう!

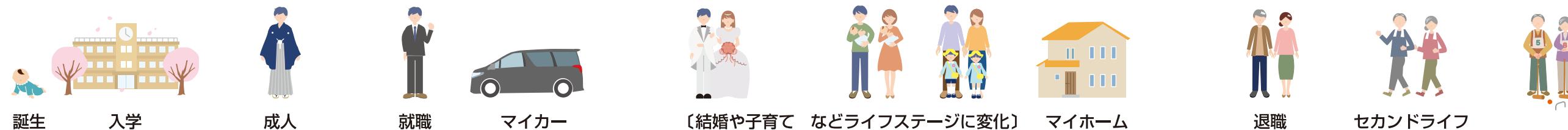


ライフプランシミュレーション

将来設計に向け、ライフイベントや収入・支出を含めたシミュレーションを簡単に算出いただけます。



0歳 → 18歳 → 20代 → 30代 → 40代 → 60代 → 70代



貯める	ご両親からエース預金	●財形貯蓄 ●エース預金	●特別金利定期 ●Web版定期	お子様へエース預金	●エース預金(近未来設計) ●年金定期
借りる	就職内定者応援ローン オートローン	住宅ローン ライフローン	妊活サポートローン 子育て応援ローン	教育ローン 融資紹介制度 福祉ローン	
運用する	確定拠出年金(企業型DC・iDeCo) 投信定時定期買付		つみたてNISA・NISA		個人向け国債
備える	マイプラン		ローン見直し 認知症保険		リバースモーゲージローン

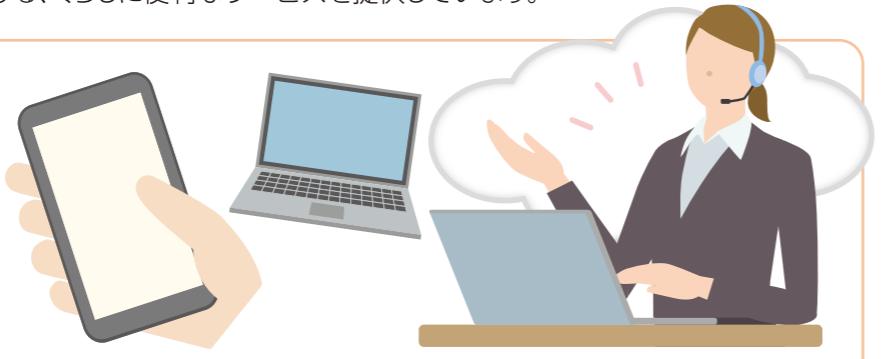
貯める	借りる	運用する	備える
 目的に合わせ、給与天引きで計画的に積み立ていただけます。	 静岡県内に居住もしくは静岡県内の企業に就職内定した新卒者向けのご融資です。	 子どもを望むご夫婦のための妊活サポートローンです。	 はたらく人の味方! 認知症と診断された場合に保険金を受け取ることができます。
 目的に合わせ、積立期間・積立額を自由に決められる積立て預金です。	 自動車やオートバイの購入、車検や修理費用などご利用いただけます。	 老後に向け自分で育てる年金制度です。	 大切な持ち家を活用してセカンドライフの充実のためにご利用いただけます。
 お得な金利上乗せ定期預金です。	 マイホームの新築や購入、増改築、住宅ローン借換えにご利用いただけます。	 (静岡ろうきん)の会員(労働組合・互助会等)ご所属の方に紹介を受けたご家族がお得にローンをご利用いただける制度です。	 他金融機関でご利用中のローンの見直しをご相談ください。
 育児に関する費用としてご利用いただけます。	 受験・入学費用だけでなく、家賃や資格取得費用などにご利用いただけます。	 日本国政府が発行する個人のお客様向けの国債です。	 家計の負担軽減に向けて、ぜひローンの見直しをご相談ください。

金融サービスへアクセスしやすい環境を促進・整備します

すべてのお客様が安心、便利にご利用いただけるよう、ご来店いただきやすい店舗づくりの他、Web相談やろうきんアプリなどの各種非対面サービスの充実に努めています。また、コンビニATM等において〈ろうきん〉キャッシュサービスを実質入出金手数料0円でご利用いただける、暮らしに便利なサービスを提供しています。



▶夕方や休日にじっくり相談できます。



▶ご自宅や職場など、Webを通じて相談いただけます。



▶他の金融機関(銀行・ゆうちょ銀行・信用金庫・JA等)やコンビニのATMで〈ろうきん〉のキャッシュカードやローンカードをご利用いただいた際にかかった「お引出し・お預入れ」利用手数料を、即時お客様の口座へお戻しいたします。

ろうきんアプリ

アプリから簡単操作!
アプリのダウンロードはこち

残高照会・入出金明細照会・QRコード決済など日常のさまざまなシーンで快適にご利用いただける便利なサービスです。

普通預金の口座開設も、ろうきん
アプリを通じてスマートフォンと本人確認書類でお申込みできます。

ろうきんダイレクト

ろうきんの
インターネットバンキング!
申込みはこち

残高照会、振込振替や定期預金・エース預金の口座開設などのお手続きにご利用いただける便利なサービスです。



▶各営業店では、自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えています。

防災機器用品の設置

各営業店に防災機器用品を設置しているほか、近隣住民への提供を目的にリザーバータンク機能を取り付けた受水槽を4店舗に設置し、大規模災害発生時の断水に備えています。

災害ボランティアへの駐車場貸与

大規模災害発生時に静岡県災害ボランティア本部・情報センターが活動拠点として利用するために当金庫の駐車場を無償で貸与する覚書を、静岡県、特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会との間で締結しています。



▶視覚・聴覚に不自由な方、ご高齢の方にも安心してご利用いただけるような店舗づくりをしています。

金融リテラシーを高める取組みをすすめます

新入組合員セミナー、資産運用セミナー、ライフプランセミナーなどの各種セミナー、学習会を通じ、有益な情報提供に努めています。また、ろうきんアプリのプッシュ通知やメルマガを活用し、最新のサービスやお得な情報、犯罪被害等防止に向けた案内を継続的に発信しています。

セミナー



Webを活用しながら、会員のニーズに応じた各種セミナーの開催

消費者教育



マネートラブルに巻き込まれないための心構え等、県内の学生向けに学習会を開催

多重債務防止

多重債務相談の担当者を県下各地に配置し、多重債務の防止、改善に向けた啓発活動や相談を実施

偽造・盗難キャッシュカードへの対策

カードの使用をシステム監視しています。当金庫の基準に照らし、不正使用されている可能性があると判断した場合は、お客様にお取引を確認させていただいている。

振り込め詐欺等への対策

振り込め詐欺の防止対策として、注意を促すポスター等の掲示やホームページでの案内、ATM操作画面や音声案内により注意を呼びかけています。また、ATMコーナーでは携帯電話を使用しないようご協力をお願いしています。
70歳以上のお客様で、一定期間ATMでの振込取引がない場合、ATMによる「振込取引の一部制限」を実施しています。また、一定期間ATM(キャッシュカード)での1日20万円を超える支払いがない場合、ATMによる「支払い取引の一部利用制限」を実施しています。
静岡県警と連携し、高齢のお客様が高額な現金支払いを希望される際には預金小切手の利用を推奨する「預手(よて)プラン」等により、振り込め詐欺の被害防止に取組んでいます。
「振り込め詐欺救済法」に関するお問い合わせ窓口を設け、被害の防止ならびに被害者救済に取組んでいます。

教育冊子「マネートラブルにかつ!」の活用

「マネートラブルにかつ!」では、契約の基本、悪質商法の事例、トラブルの解決方法など、イラストを交えてわかりやすく紹介しています。静岡ろうきんでは、本冊子を活用した啓発活動へ継続的に取り組んでいます。



本気でレクチャー
Web動画

インターネット犯罪への対策

複数のパスワードによる本人認証の実施、ワンタイムパスワードの導入(団体向けは、パスワード生成機によるワンタイムパスワード認証の導入)、パスワードの不正読みを防止する「ソフトウェアキー」を導入するなど、さまざまなセキュリティ対策を講じています。ワンタイムパスワードを使用しない振込取引は、限度額を一律20万円とする対策を講じています。



非営利協同セクターとの取組事例

・県下の生協組合員へ、生協情報誌「Rebecca」を配布し、生活に役立つ情報を提供
・静岡県生協連防災研修会に参加し、災害発生時の連携について意見交換



・日本政策金融公庫と連携し、事業性融資の利用拡大に向けた取組みを強化

・延べ242先のNPOへ訪問、ニーズの掘り起こしを全店で図る

・13先のNPO活動へ22名の職員ボランティア派遣

・各共済会と共同で「iDeCo・資産運用セミナー」「マネーセミナー」「セカンドライフセミナー」を企画・開催
・各共済会の会報誌等を通じて、生活に役立つ情報を提供



・ローン借換えで勤労者世帯の家計負担を軽減できるよう、家計見直し運動を強化
・アンケート調査や対面による個別相談で、勤労者が抱える課題の解決やニーズに合った提案を行う
・勤労者の生活や金融知識の向上を目指し、間接構成員向けにセミナー・学習会を継続的に実施

非営利協同セクターとは、社会的な目的を持ち、営利を目的としない組織の総称であり、NPOや協同組織などが含まれます。社会課題の解決や地域発展に貢献することが目的とされている各団体との共同取組みはさまざまな相乗効果を生み出しています。

災害被災者等への支援に取組みます

自然災害(地震・台風・大雨・大雪等)により被害を受けられた皆さんに心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。〈ろうきん〉では復興に向けた支援として、以下の取組みを行っています。

自然災害等により被害を受けられた方への対応

- ・〈ろうきん〉窓口における系統内の義援金受入口座への振込(送金)手数料は、免除扱いとされています。
- ・緊急時に通帳・印鑑等を喪失した預金者からの預金払戻しの申し出に対し、迅速に対応できる態勢を整備しています。
- ・自然災害等からの復興、生活再建に必要な資金ニーズに迅速に対応するため、災害救援ローン、災害救援住宅ローン等をご用意しています。
- ・災害救助法の適用を受けた自然災害の影響により、借入れしているローン等の返済ができなくなった債務者の生活再建を支援する取組みとして、「勤労者生活支援特別融資制度」の取扱いを継続しています。

自然災害からの復興に取組む支援活動への協力

2020年	新型コロナウイルスに打ち勝つ 静岡県民支え合い基金	1,000,000円
2021年	令和3年7月大雨災害静岡県義援金	1,000,000円
2022年	令和4年台風15号災害静岡県義援金	1,000,000円

金融ADR制度(金融分野における裁判外紛争解決制度)への対応

- ・金融ADR制度は、金融商品・サービスの多様化・複雑化に伴い、苦情・紛争などのトラブルを簡易・迅速に解決する手段です。

苦情処理措置

〈ろうきん〉は、お客様からの苦情のお申し出に、公正かつ的確に対応するため、業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ・パンフレット等で公表しています。

【苦情・相談等窓口】

静岡県労働金庫 お客様サービスセンター
電話番号：0120-609-123

受付時間：9:00～18:00(土日・祝日および金融機関の休日を除く) 受付時間：9:00～17:00(土日・祝日および金融機関の休日を除く)

全国労働金庫協会 ろうきん相談所
電話番号：0120-177-288

紛争解決措置

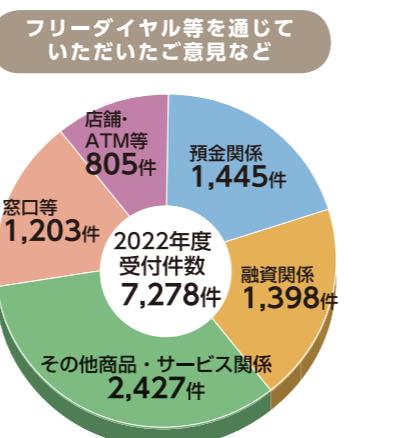
紛争解決のため、上記の苦情・相談等窓口にお申し出があれば、以下の紛争解決機関への利用申込みに関する手続きについてご案内いたします。また、お客様から各弁護士会の紛争解決機関に直接お申し出いただくことも可能です。

東京弁護士会 / 電話番号:03-3581-0031
第二東京弁護士会 / 電話番号:03-3581-2249

第一東京弁護士会 / 電話番号:03-3595-8588
静岡県弁護士会 / 電話番号:054-252-0008

お客様の期待にお応えする取組み

- ・お客様サービスセンターでは、お客様からのお問い合わせ、ご意見・ご要望をフリーダイヤル等にてお受けしています。いただいたご意見・ご要望は、商品・サービスや業務の改善等に反映しています。
- ・今後も、お客様からいただいた貴重なご意見をもとに、お客様満足向上に向け、より良い商品・サービスを提供し、安心してご利用いただける〈ろうきん〉をめざします。



静岡ろうきんのあゆみ

1953年の創立から現在に至るまでの〈静岡ろうきん〉の歩みは、そのまま社会金融発展の歴史でした。〈静岡ろうきん〉はこれからも、働く人たちとの結びつきを大切に、豊かでくらしやすい社会づくりをめざしていきます。



1953	・静岡県労働金庫(静岡ろうきん)創立	2012	・住宅ローン「固定30」取扱開始
1956	・銀行に先駆けて住宅資金貸出開始	2013	・個人年金保険取扱開始
1957	・季節預金運動スタート	2014	・アール・ワンシステムへ移行
1959	・住宅金融公庫代理業務取扱開始	2015	・労金協会が2015年度からの10年間で労働金庫がめざす姿を描いた「ろうきんビジョン」を策定
1960	・いっせい積立取組開始		・「就職内定者応援ローン」取扱開始
1965	・未組織労働者のろうきん利用開始		・「夫婦連生団信付住宅ローン『ささえ愛』」取扱開始
1971	・オートローン、教育ローン取扱開始		・無担保住宅ローン「25(えがお)」取扱開始
1972	・財形預金取扱開始		・高齢者財産管理サービス(遺言信託・遺産管理)取扱開始
1977	・貸出金利息の還元始める ・オンラインシステムスタート		・「オールマイティ保障型住宅ローン」取扱開始
1978	・サラ金被害防止啓発活動活発化	2016	・住宅ローン取扱開始60周年 ・「ろうきんiDeCo」取扱開始
1982	・カードローン取扱開始	2017	・「インターネットバンキング投資信託」取扱開始 ・「口座開設アプリ」サービス開始
1985	・新本店(現本店)落成 ・全国ろうきんCDネットスタート		・「就業不能保障団信付住宅ローン」取扱開始
1987	・カードローン「マイプラン」取扱開始	2018	・「リバースモーゲージローン」取扱開始
1992	・「ろうきん社会貢献委員会」発足	2019	・「静岡ろうきんSDGs実践方針」を制定 ・「Webマイプラン」サービス開始
1995	・阪神・淡路大震災児童支援定期<エール30>取扱開始		・「ろうきんアプリ」サービス開始
1996	・ろうきんホームページ開設 ・ポイントアッププレゼント制度スタート	2020	・スマホ決済サービスとの連携開始 ・社会福祉協議会「緊急小口資金」取次ぎ業務の実施 ・妊活サポートローン「あ・ゆ・み」取扱開始
1997	・ろうきんのキャラクター「ロッキー」誕生	2021	・第4期中期計画『Connect R 70』スタート ・「Web相談サービス」開始
1998	・福祉施設等へ「車いす」寄贈開始		・子育てサポート企業認定「くるみん」取得(3回目) ・創立70周年記念事業の開始
2000	・センタービル(現本部ビル)完成 ・水曜よりみち相談会スタート	2022	・「ふじのくに子育てにやさしい企業」知事表彰 ・Web完結型ローン取扱開始 ・LGBT・同性パートナーに対応した融資取扱開始
2004	・日曜のんびり相談会スタート		・一般財団法人静岡ろうきん子ども未来財団」を設立
2005	・くらし応援ローン「役立宣言」取扱開始	2023	・創立70周年 ・「健康経営優良法人2023」(大規模法人部門)認定
2006	・福祉施設等へ「福祉車両」寄贈開始		
2007	・ユニティシステム(全国労金共同システム)へ移行 ・静岡ろうきん「環境宣言」制定		
2009	・「環境保護に役立宣言」制度スタート		
2010	・「地域役立資金」創設		
2011	・東日本大震災および静岡県東部地震特別災害救済資金ローン取扱		